

# 根室市ふるさと応援寄附金 の活用に関する提言書

平成29年11月

根室市ふるさと応援みらい会議

# 提言に当たって

私たちは、『根室市ふるさと応援寄附金』のより一層有効な活用を考えるため、本年6月以来、市民誰もが安心して住み続けられ、また、地方へ行った方が戻って来たくなるまちづくりを見据え、その方策について検討して参りました。

活用方策の検討に当たっては、第一に、全国20万人を超えるふるさと納税者の意向を把握するとともに、私たち根室市民がまちをどのように盛り上げていくのか、地元高校生の参画を得ながら、まちの現状について再認識する機会を持ちました。

また、7月には『地方創生とふるさと納税サミット』の開催運営に参画し、全国の先進事例を学ぶ中で、根室市においては、福祉や防災分野への活用が目立つ一方で「市民レクリエーション充実型」「起業家支援・チャレンジ支援型」の活用事例が少ないと感じ、その点について意見を交わしました。

延べ8回にわたる検討の結果、私たちは未来に夢と希望ある子どもたちのために、寄附金の活用にあたっては、「全国の寄附者」「地元・根室市民」の双方から、共感、が得られるよう、子育て応援施設の整備を優先するべきとの考えに至りました。

つきましては、ここに5つの「寄附金の活用に関する基本方向」、並びに24項目にわたる「寄附金を活用して実現するべき事業提案」を取りまとめ、その実現について提言をいたします。

平成29年11月24日

根室市ふるさと応援みらい会議  
会長 山下 大介

# 根室市ふるさと応援寄附金の 活用に関する基本方向

根室市ふるさと応援みらい会議

- 第1 ふるさと応援寄附金の活用にあたっては、一部ではなく全ての市民がいまいきと生活し、活動できるような視点を持って活用すること。
- 第2 まちの将来を見据え、計画的にふるさと応援寄附金の積立てを行うこと。
- 第3 市民要望の実現に向けては、予めふるさと応援寄附金を原資にして、特定の目的を達成するための基金を設けること。
- 第4 ふるさと応援寄附金の活用にあたっては、他都市の優良事例を積極的に取り入れて有効活用すること。
- 第5 ふるさと応援寄附金を活用した事業の選定にあたっては、事業の継続期間やランニングコストなども考慮し、活用事業の硬直化を招かないようにすること。

[活用提案 1]

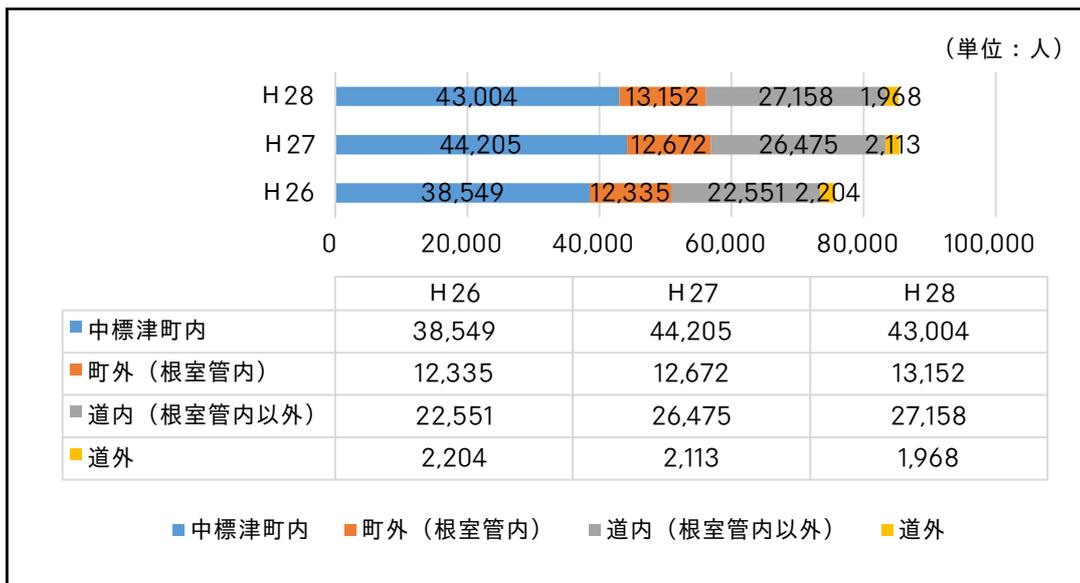
# 子ども向け屋内遊戯施設の整備

## 【背景・経緯】

少子高齢化や核家族化の進展などにより、子どもの遊びや子育て環境が大きく変化し、子どもたちが自由に遊ぶことができる場所が少なくなっており、根室市においては、強い風や沿岸部特有の海霧による影響から、屋外での遊びに不自由しています。

親世代は子どもが一生懸命に身体を動かし、自由に遊ぶことのできる機会をつくるために、全天候型の遊び場がある中標津町や釧路市まで行くことが増えており、市民の間には子育て世代に限らず、多くの市民から季節や天気などに影響されない屋内遊戯施設の設置が求められています。

表1 中標津ゆめの森公園ビジターセンター(屋内施設)利用者数調



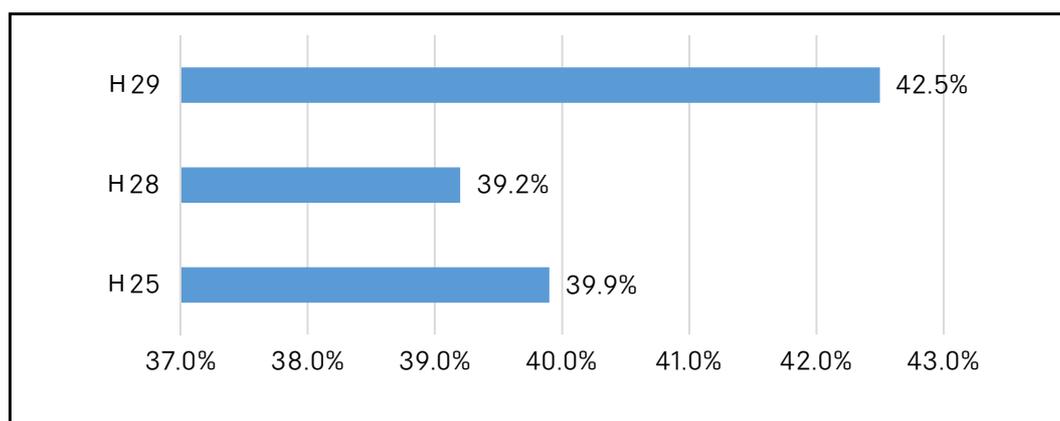
(資料提供) 道立ゆめの森公園管理事務所

## 【期待する効果等】

北海道内の他地域においては、屋内遊戯施設を整備するところが増えており、根室市においても子育て環境の向上を図るには不可欠な施設であります。

また、根室市民を対象にした「意識調査」において最も高い要望となっており、また、子育て世代への活用を望む寄附者の意向も高いことから、ふるさと応援寄附金を活用して実現することによって、子育ての満足度向上が図られるとともに、市民レクリエーションの充実が期待されます。

表2 「少子化対策」「子育て支援」として、「子どもがのびのびと遊べる施設の整備」が必要と考えている市民の割合



(資料) 根室市市民意識調査

## 【具体的な取組み】

- 「構想・整備計画」の早期取りまとめ
- 整備・運営資金の積立てと「基金」の設置
- 既存公園との連動などランニングコスト削減検討

[活用提案2]

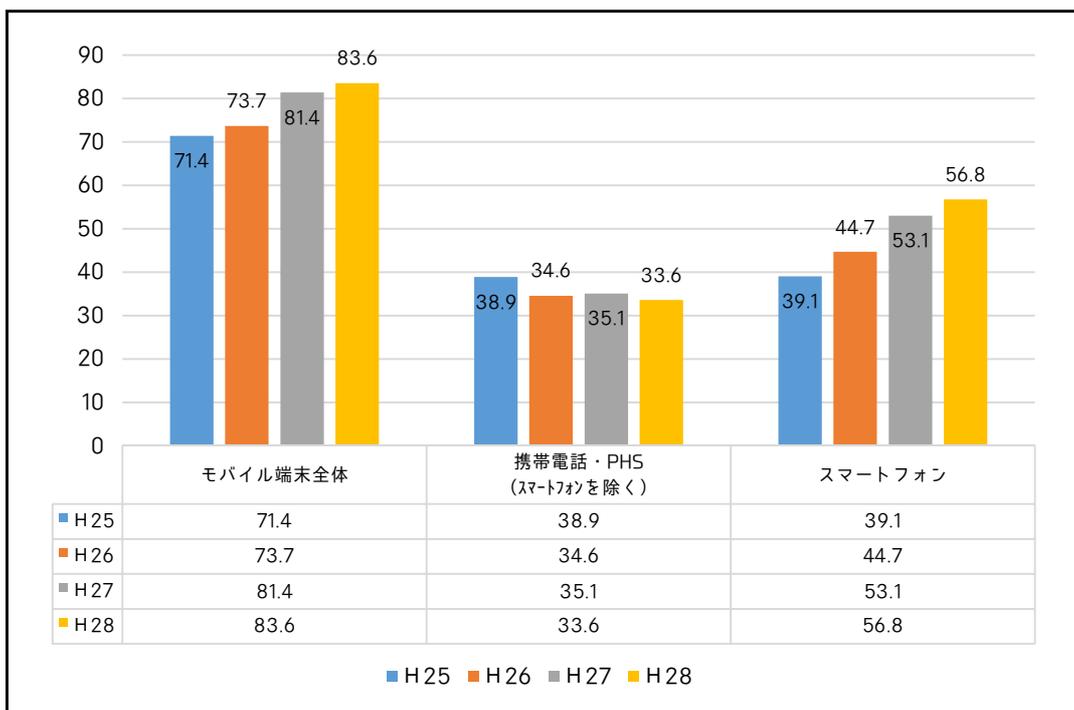
# 観光情報発信サイト等の構築

## 【背景・経緯】

根室市には、春国岱や風蓮湖をはじめとした貴重な自然、西月ヶ岡遺跡や根室半島チャシ跡群等の文化遺産などの地域資源がある一方、情報発信が極めて不十分と考えています。

その要因は、スマートフォン・タブレットといったモバイル端末の爆発的な普及への対応が遅れたため、また、市内に専門事業者がいないことや一般事業者が行うには人材等の多くの課題があるためであり、早期に、「官民共同による観光情報に特化したWEBサイト等の情報発信の仕組みづくり」が求められています。

表3 モバイル端末の保有状況(個人・全国)

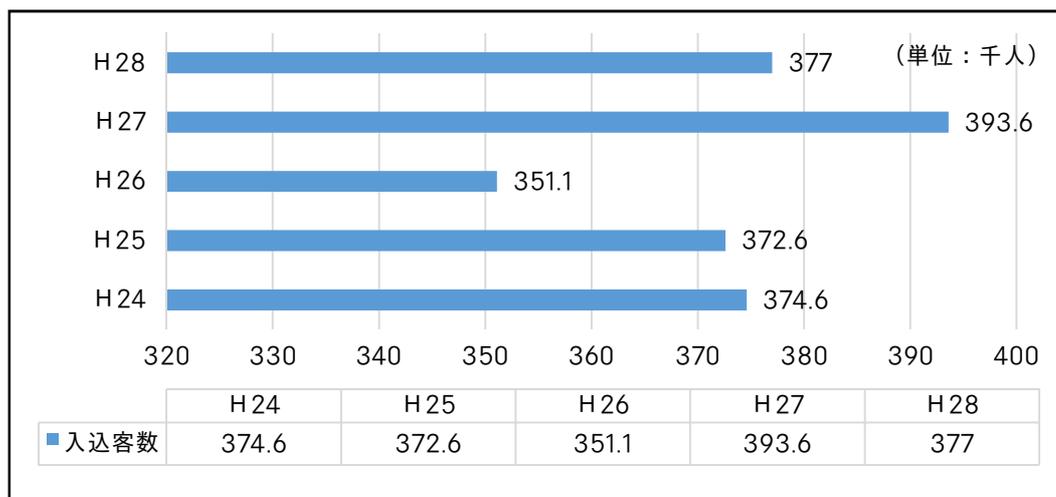


資料：総務省「通信利用動向調査」

## 【期待する効果等】

根室市において、官民共同で観光事業を推進する組織づくりも視野に入れながら、観光ポータルサイトの充実、SNSの活用、動画制作、情報誌の発行などにより、地域のブランディング化を進めるとともに、魅力的なコンテンツづくりを働きかけたり、効果的かつ持続的な情報発信を行う仕組みや媒体を構築していくことによって、国が進める『観光先進国・日本』の取組みと連動することが可能となり、根室市の魅力を国内外に伝える発信力の向上を図り、ふるさと納税を活用した「ヒト」の動きに期待できます。

表4 観光客入込客数



## 【具体的な取組み】

- 「開発組織」への支援検討
- 風景など「VR動画」の製作に着手
- 開発・運営資金の積立てと「基金」の設置

**[活用提案3]**

# 専門職確保対策の強化と基金設置

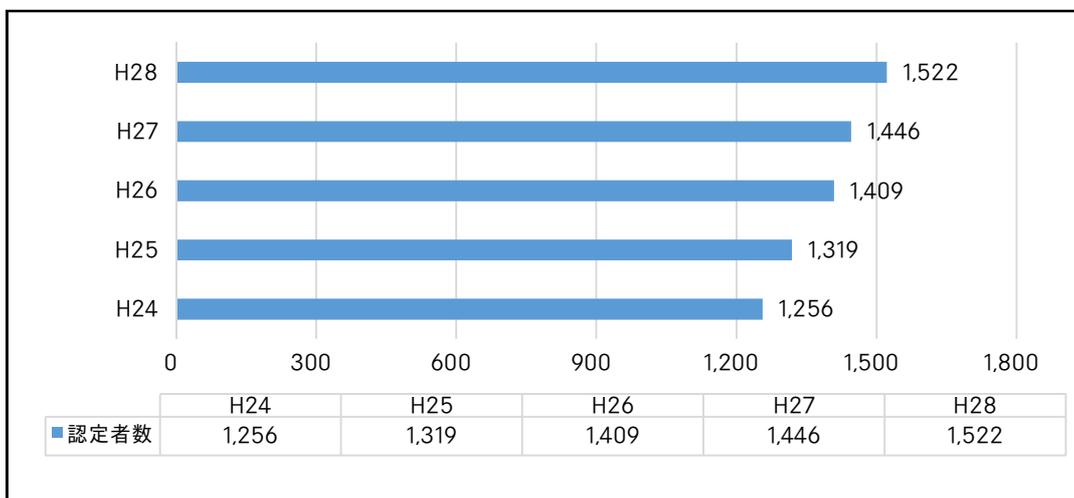
## 【背景・経緯】

根室市においては、要支援・要介護認定者数は年々増加し、待機老人といったように施設に入所したくても利用できない方が増加しています。

しかしながら、介護士、社会福祉士などといった専門職が不足し、施設運営が困難な状況となっており、その確保に当たっては、給与・処遇面の改善や、資格取得に係る経費（修学資金）の助成などの様々な取り組みが行われていますが、必要な人材を十分に確保できない状況にあります。

今後、その傾向は強まり、待遇面などの条件の良い都市部に人材が集中するなど深刻な状況が見込まれることから、介護士、社会福祉士をはじめ、幼稚園教諭や保育士などの「専門職の移住を支援するための制度充実」が必要と考えます。

表5 根室市における要支援・要介護認定者数



資料：根室市市民福祉部介護福祉課

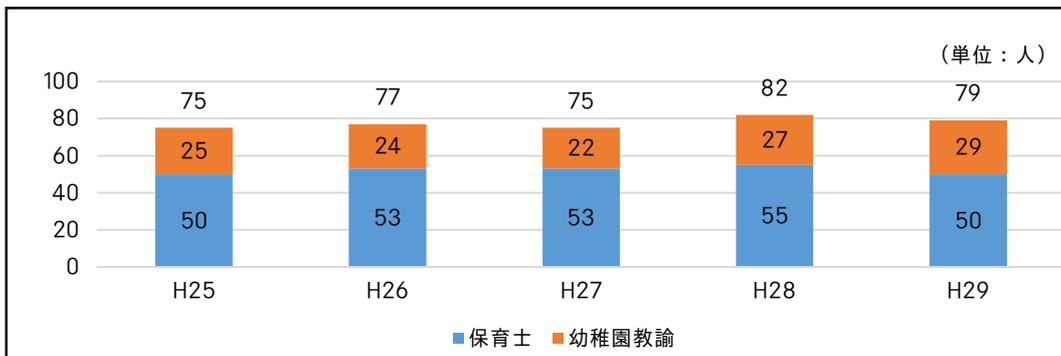
## 【期待する効果等】

根室市は、介護士など医療や福祉人材向けの修学資金貸付制度や幼稚園教諭等の人材バンク設置など、人材の育成と潜在的な人材の掘り起こしに向けた取組みを進めており、今後の確保実績に期待しております。

しかしながら、これらの取組みに加えて、地元での専門職の養成や専門職の移住促進のための支援策も今後実施していく必要があると考えており、引き続き、多額の資金を必要とするものと考えています。

こうした課題に対しては、将来に向けた「人づくり」として、ふるさと応援寄附金を原資にして特定の基金を設置し、運営することによって安定した継続的な取組みが期待できます。

表6 根室市内の幼稚園教諭・保育士の推移



資料：（幼稚園教諭）学校基本調査、（保育士）根室市市民福祉部こども子育て課

## 【具体的な取組み】

- 対策資金の積立てと「基金」を設置し以下の取組みに活用
  - a. 専門職の養成や修学資金制度の運用
  - b. 潜在する専門職の復職支援
  - c. 専門職の移住支援や処遇改善

## 【その他、分野別事業提案】

### <医療・福祉分野>

- 提案 4 医療環境の整備への活用
- 提案 5 医療費抑制のための健康診断や人間ドック費用助成への活用
- 提案 6 総合福祉専門学校の誘致・創設  
(高校に福祉などの専門学科)
- 提案 7 介護施設の整備促進

### <教育分野>

- 提案 8 総合体育館の整備に向けた積立の継続
- 提案 9 特別支援教育の充実と経済的な負担軽減  
(職員不足解消・雇用条件の改善)
- 提案 10 地元高校の魅力向上  
(インターンシップへの助成)
- 提案 11 小中学校の維持対策、通学対策への活用
- 提案 12 高等学校の魅力向上への活用
- 提案 13 都市部で開催されるようなスポーツや文化事業の誘致への活用

### <経済・雇用・観光分野>

- 提案 14 根室の魅力をPRする会社の設立
- 提案 15 大学等(インターンシップ)と連携した新たな観光資源の掘り起こしや情報発信、観光ガイドの養成などへの活用
- 提案 16 宿泊施設の誘致と施設整備・拡大のための助成制度
- 提案 17 主要産業発展及び維持、新たな産業創出のためへの活用
- 提案 18 就業体験の実施や企業が雇用創出をした場合の補助制度への活用
- 提案 19 移住定住インターンシップの推進事業
- 提案 20 官民共同によるまちづくり法人の設立
- 提案 21 空き家リノベーションへの費用補助への活用

### <財政運営>

- 提案 22 ガバメントクラウドファンディングの活用
- 提案 23 地域公共交通安定化基金の設置
- 提案 24 将来に備えた特定目的のための各種基金設置

## 【その他、会議で意見交換した論点要旨】

### （子育て支援分野）

- ◇子どもが過ごしやすい環境づくり
- ◇子どもを預ける場所の充実
- ◇支援を必要とする子どもの増加、さらなる子育て環境の整備
- ◇子どもが安心して遊べる場所（室内）
- ◇子育て支援機能を兼ね備えた施設の整備
- ◇みんなが協力して子どもを育てていく環境の整備
- ◇幼稚園、保育所現場における人材不足

### （医療・福祉分野）

- ◇働いている人が安心できるよう介護の充実
- ◇介護現場の充実、介護人材の不足
- ◇介護施設等で働く人を地元で育成することの必要性
- ◇専門研修の地元開催の必要性
- ◇予防医療の充実
- ◇人間ドックへの助成や、根室市で受診できる環境の整備
- ◇発達障がいを持った方を労働力としていくことの必要性

### （教育分野）

- ◇幼少期から根室の魅力と触れ合い、知識を学ぶ機会や多様なスポーツや文化などの教育を受ける機会の必要性
- ◇根室西高校での1校化によるまちづくりへの不安（小中学校適正配置計画）
- ◇高校1校化などに伴う生徒数の減少への不安
- ◇高校の魅力化を図り、市内外を問わず生徒数を増やす取組みの必要性
- ◇大学生等がガイド体験などの実習参加により単位取得ができる仕組みの構築（大学等の協定締結など）
- ◇スポーツ大会の新設や、都市部で開催されるスポーツや文化イベントが根室で開催することの重要性

### （観光分野）

- ◇根室市の取組みのPR不足、市全体で情報を発信できる事業の必要性
- ◇世界への情報発信、観光業における根室ブランド化、観光ガイドの育成
- ◇都市部で感謝祭を開催するなど、根室を知ってもらう取り組みが必要
- ◇土日や祝日における観光客に対する購買意欲へのアプローチ
- ◇北海道物産展への参加を通じた根室のPR
- ◇宿泊者へのキャッシュバック制度など観光客の誘致策の必要性

### （経済・雇用分野）

- ◇雇用対策として、若い人に勉強してもらおう制度の必要性
- ◇水産資源や観光などをPRする会社の必要性
- ◇水産業以外に新たな根室の顔となる産業・事業の創出の必要性
- ◇新商品開発など、新しい地域の武器を行政や金融機関と一緒に作っていくことの必要性

### （まちづくり分野）

- ◇若い人が活動するまち、進学した子どもが帰ってきたいと思えるまちづくり
- ◇移住者と高校生が繋がる場所づくりや、大人向けの学校の必要性
- ◇商店街空き店舗のシャッターや道路壁面の美化活動
- ◇既存施設の有効活用の必要性

### （その他）

- ◇将来に備えて特定の目的を達成するための基金の必要性
- ◇空き家対策として、リノベーション推進の必要性
- ◇高齢者にとっても住みやすい地域、誰もが住みやすいまちづくり
- ◇子どものための施設であっても、高齢者が楽しめる場があるなど、みんなで楽しむような視点が必要
- ◇ビサなし訪問の待機場所の必要性、宿泊施設や納沙布岬での朝市などの開催の必要性
- ◇移住者やUターン者の増加対策、大学進学後に戻ってこれるような取組みの必要性
- ◇単身者への住宅補助

# 根室市ふるさと応援みらい会議 高校生部会 「ふるさと分析」結果

【Aグループ 早勢さん、篠原くん、濱くん、長瀬さん】

<p style="text-align: center;"><b>内部環境</b> →</p> <p style="text-align: center;">↙</p> <p style="text-align: center;"><b>外部環境</b> ↓</p>	<p style="text-align: center;">〔 根室のここが 「好き」「良い」 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地が広い。過ごしやすい。のどか。空気が美味しい。</li> <li>・自然が多い。めずらしい高山植物がある。</li> <li>・空き地が多い。</li> <li>・海が近い。風景。星が綺麗で観察で観光に来る人がいる。</li> <li>・鳥類が北海道で一番多い。</li> <li>・人がやさしい。人との繋がりが多。ロシア人が来る。</li> <li>・食べ物が美味しい。カニ、サンマが美味しい。</li> <li>・サンマ水揚げ量No.1。海産物が豊富。</li> <li>・地域が狭いため情報がわかりやすい。</li> <li>・中高生が根室についてのリーフレットを作っている。</li> <li>・お祭りが大きい。</li> <li>・花まるの本拠地。花まるが進出した。タイエーがある。</li> <li>・サブカルミーティングで様々な場所から人が来る。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">〔 根室のここが 「嫌い」「悪い」 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・塾、習い事が少ない。大学がない。</li> <li>・遊べる場所がほしい（ゲームセンターやラウンド1）。</li> <li>・買い物できる場所が少ないので欲しい物が手に入らない。（ローソン、ドンキホーテ、スポーツ用品店がほしい）。</li> <li>・人口減少。人がいない。活気がない。店が少ない。</li> <li>・サケ・マス、サンマの高価格化。サケ・マス問題</li> <li>・交通機関が少ない。となりの町まで時間がかかる。</li> <li>・医者がない。出産できない。</li> <li>・狭い。噂が広まる。</li> <li>・どこ行っても海。何も無い。すたれている。たいくつ。寒い。</li> <li>・北方領土返還の見込みがない。</li> <li>・道が狭い。横断歩道が変なところにある。</li> <li>・整備されていない場所が多い。</li> </ul>
<p>〔 根室の「チャンス」は？ 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税。</li> <li>・漁獲量が多い。</li> <li>・涼しい（避暑地にどうか）。</li> <li>・アジア系の外国人が多い。</li> <li>・高速道路が出来るかもしれない。</li> <li>・最近有名人が来る。</li> </ul>	<p>〔 推進戦略 〕 （根室の「好き」「良い」 ×根室の「チャンス」）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根室のグルメ、自然を堪能できるツアーを作る。</li> <li>・観光客向けの施設やアトラクションを作る。</li> <li>・根室の特徴を生かした施設を作る。</li> <li>・根室のイベントをSNSを使って広める。</li> <li>・特産品の加工食品を作り全国に広める。</li> </ul>	<p>〔 改善戦略 〕 （根室のここが「嫌い」「悪い」 ×根室の「チャンス」）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊覧船など海での娯楽を増やす</li> <li>・ノサップ岬でのイベントを増やす。</li> <li>・ご当地アイドルの活発化。</li> <li>・根室の特産品でB級グルメを増やす。</li> <li>・根室の自然をSNSなどでアピール。</li> <li>・空き地を有効活用する。</li> </ul>
<p>〔 根室の「ピンチ」は？ 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減、少子高齢化。</li> <li>・JRの駅がなくなった。交通の便が悪い。</li> <li>・地球温暖化、温度が上がって動植物や海産物にもダメージ。</li> <li>・災害、台風。降雪量が少なくなってきた。</li> <li>・学力低下</li> <li>・労働環境、ストレスによる暴力など。</li> <li>・外国人がいないと成り立たないところが出てくる。</li> <li>・IT関連、技術者不足。</li> </ul>	<p>〔 差別化戦略 〕 （根室の「好き」「良い」 ×根室の「ピンチ」）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根室のお祭りをより活発化したり、新しいイベントを作る。</li> <li>・自然を利用した施設等を作り、遊ぶ場所を増やす。</li> <li>・自然環境の制度・設備を整え、自然について学べるようにする。</li> <li>・体験学習を増やし、経済発展。</li> </ul>	<p>〔 防衛・撤退戦略 〕 （根室のここが「嫌い」「悪い」 ×根室の「ピンチ」）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口を減らさないために、年代関係なく働ける店や施設を増やす。</li> <li>・産婦人科が必要だと伝えるために、女性でも安心して働ける会社を作る。</li> <li>・街おこし企業を作って、他の地域と意見交流する。</li> </ul>

根室市ふるさと応援みらい会議 高校生部会 「ふるさと分析」結果

【Bグループ 宮田さん、松村さん、岡野くん、新濱くん】

<p>内部環境 →</p> <p>外部環境 ↓</p>	<p>〔 根室のここが「好き」「良い」 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然がたくさんある。空気がきれい。気候がちょうどいい。</li> <li>・自然とふれあう時間が多い。</li> <li>・土地が広い。</li> <li>・いい意味で静か。人が優しい。</li> <li>・地域の繋がりがあがる。</li> <li>・1年で何回もお祭りがある。イベントがたくさんある。</li> <li>・北海道三大祭り。さわがしい。</li> <li>・ご飯がおいしい。魚がおいしい。かくれスイーツがある。</li> <li>・割とお店がある。</li> <li>・事故が少ないと思う。根室で発生した事件をあまり聞かないから安心できる。</li> <li>・根室に色々な有名人などが来ることで増えていった。</li> </ul>	<p>〔 根室のここが「嫌い」「悪い」 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊ぶ所がない。イベントもっと欲しい。</li> <li>・欲しい物がない時がある。本が発売日より後にならないと店に並ばないこと。</li> <li>・いい意味でも、悪い意味でも情報が早い。</li> <li>・ごみがたくさん落ちてる。</li> <li>・写真を撮るところが自然しかない。</li> <li>・人口が少ない。</li> <li>・年々行事に参加する人が少なくなってきた。</li> <li>・仕事や学校の選択肢が少ない。</li> <li>・街まで遠い、店まで遠い。</li> <li>・スポーツ人口が少ない。</li> <li>・スポーツをするところを増やしてほしい。</li> <li>・青少年センターが遠い。</li> </ul>
<p>〔 根室の「チャンス」は？ 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税</li> <li>・カニなどの海産物が話題になっている。</li> <li>・北方領土についてもっと知ってもらおう。</li> <li>・人や観光客が増えるよう駅前をさかんにする。</li> <li>・外国人観光客が増えている。</li> <li>・外国人は出稼ぎにくることもあるから交流も深まる。</li> <li>・他の国の人が多く、訪ねたり働きに来るようになっていく。</li> <li>・道路工事が始まっている。</li> </ul>	<p>◀ 推進戦略 ▶ (根室の「好き」「良い」 × 根室の「チャンス」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・根室を知ってもらうためのツアーを作る。</li> <li>・道の駅を「うまく」使う。</li> <li>・根室でしか出来ない事を行事化する。</li> <li>・北海道三大祭りをアピールして人を集める。</li> <li>・キャンプ地を作る。</li> <li>・外国語表示を増やす。</li> </ul>	<p>◀ 改善戦略 ▶ (根室のここが「嫌い」「悪い」 × 根室の「チャンス」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人観光客が気軽に参加できるイベント、お祭り、スポーツ行事や事業を作る。</li> <li>・根室の食べ物を使ってフェスを開催する。</li> <li>・根室公式アカウントを作る。(写真投稿させて興味を持たせる)</li> <li>・札幌や釧路などの大きい地域とコラボして、観光客を奪う。</li> </ul>
<p>〔 根室の「ピンチ」は？ 〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が増えている。高齢者施設の不足。</li> <li>・少子化、保育所、保育士の不足。</li> <li>・サケ・マス問題。</li> <li>・地球温暖化</li> <li>・他の市町村もふるさと納税に力を入れてきている。</li> <li>・ふるさと納税に頼りすぎている。</li> <li>・過疎化、交通機関の少なさ。</li> <li>・東京などが最先端過ぎておいてかれてる。</li> <li>・都会と田舎の差がひどい。</li> <li>・税金が高くなっている。</li> <li>・職場でのイジメ、就職先が少なくなってきた。</li> </ul>	<p>◀ 差別化戦略 ▶ (根室の「好き」「良い」 × 根室の「ピンチ」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがいる家族でも、住みやすい環境を作る。</li> <li>・新しく来る若者が楽しんで根室で生活できるようサポートする。</li> <li>・お店に人々を集めてストレス発散できるようにする。</li> </ul>	<p>◀ 防衛・撤退戦略 ▶ (根室のここが「嫌い」「悪い」 × 根室の「ピンチ」)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店を増やす。</li> <li>・根室の専門学校を作る。</li> <li>・ゴミを拾って、少しでも動物が住みやすくする。</li> <li>・若者を支援する。(人口増加、お祭りに出る人が増える)</li> </ul>

提言に向けた検討の経過

【全体会議】

回	月 日	内容
第1回	平成29年6月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱</li> <li>・会長、副会長の選出</li> <li>・今後のスケジュール</li> <li>・意見交換</li> </ul>
第2回	平成29年7月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2017地方創生とふるさと納税サミット」に参画</li> <li>・他都市の活用事例等を学ぶ</li> </ul>
第3回	平成29年8月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「2017地方創生とふるさと納税サミット in 根室」の振り返り</li> <li>・提言に向けた意見交換</li> </ul>
第4回	平成29年9月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと応援寄附金の活用に関する基本方向の決定</li> <li>・提言に向けた意見交換</li> </ul>
第5回	平成29年10月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの優先的に実現するべき事項として提言する重要項目の決定</li> <li>・提言に向けた意見交換</li> </ul>
第6回	平成29年11月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提言書の決定</li> </ul>

【高校生部会】

回	月 日	内容
第1回	平成29年8月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の委嘱</li> <li>・ふるさと納税に関する説明</li> <li>・ふるさと分析の実施</li> </ul>
第2回	平成29年9月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと分析の実施</li> <li>・ふるさと分析結果の発表（決定）</li> </ul>

根室市ふるさと応援みらい会議設置要綱

平成29年4月10日訓令第28号

(目的)

第1条 全国の方々から寄せられる「ふるさと応援寄付金」の活用に関し、広く市民から意見を求めるため、根室市ふるさと応援みらい会議（以下「みらい会議」という。）を設置する。

(任務)

第2条 みらい会議は、市長の求めに応じ、次の事項に関して意見・提言を述べるものとする。

(1) ふるさと応援寄付金の活用に関する基本方向に関すること

(2) ふるさと応援寄付金の積立てに関すること

(組織等)

第3条 みらい会議は、市長が市民の中から委嘱する委員15名以内をもって構成する。

2 みらい会議に、特別の事項を調査審議させるため必要があるときは、特別委員を置くことができる。

3 委員及び特別委員の任期は、委嘱の日から意見・提言の取りまとめが終了するときまでとする。

4 みらい会議に、会長及び副会長1名を置き、委員の互選により決定する。

5 みらい会議は、会長が召集する。

6 会長は、みらい会議を主宰し、会議の議長となる。

7 会長に事故あるときは、副会長がその職務を代理する。

8 会長は、会議の運営上必要があると認めたときは、構成員以外の者の意見又は説明を求めることができる。

(部会)

第4条 みらい会議は、必要に応じ、部会を置くことができる。

2 部会は、みらい会議から付託された事項について調査審議するものとする。

3 部会に部会長を置き、会長が指名する委員がこれに当たる。

4 部会に属すべき特別委員は、会長の求めに応じ、市長が委嘱する。

(庶務)

第5条 みらい会議の庶務は、総合政策部において行う。

(補則)

第6条 この要綱に定めるもののほか、みらい会議の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成29年4月11日から施行する。

## 参考資料

### 根室市ふるさと応援みらい会議委員名簿

(敬称略・五十音順)

No.	委員氏名	分野	備考
1	有田茂生	移住・定住	元地域おこし協力隊（観光関係）
2	及川知秋	福祉	会社役員（福祉関係）
3	岡田勝治	青年活動	会社員（サービス業）
4	金澤英俊	地域づくり	—
5	川上恵	女性活躍	会社員（金融関係）
6	武田賢治	地域づくり	会社員（サービス業）
7	多嶋身江子	子育て	幼稚園教諭
8	濱屋雄太	Uターン・起業	会社役員（IT関係）
9	船木美千代	地域医療	看護師
10	松尾英一	観光	会社員（旅館・ホテル業）
11	宮野裕行	[副会長] 産業・経済	税理士
12	山下大介	[会長] 地域づくり	会社役員（建設業）
13	山本紗織	教育	高校教諭
14	吉田陽市	地域交通	会社員（公共交通関係）

### 根室市ふるさと応援みらい会議特別委員（高校生部会）名簿

No.	委員氏名	学校・学年など
1	濱悠太	根室高校2年生
2	長瀬ルナ	根室高校2年生
3	松村文花	根室高校2年生
4	岡野修作	根室高校1年生
5	新濱魁士	根室高校1年生
6	篠原翔	根室西高校3年生
7	宮田彩莉奈	根室西高校3年生
8	早勢結花	根室西高校3年生
9	濱屋雄太	みらい会議委員（部会長）

